廖應義整大学試験問題用紙 (日吉)

				試験時間	50 分	分		
平成 31年1	月26日(土) 3 時限施行	学部	学科	年	MI	採点模	*	
担当者名	松本練君, 會有立君, 土居情英君	学翰斯号						
科目名	生物学序論	氏 名						

## 1 以下の設間に答えなさい.

[图1] 以下の文章を読んで、下記の問い(1)~(3) に答えなさい。

毎年新たに認知症を発症する患者数は世界で約一千万人と見積もられており、現代は「3秒に1人」が認知症を発症する時代である。認知症の半数以上はアルツハイマー病であり、その原因には遺伝的要因と環境要因が複雑に絡み合っているが、特に、若年性アルツハイマー病では遺伝的要因の寄与は高く、その原因遺伝子の1つとして $\beta$ アミロイドタンパク質の変異が数多く報告されている。例えば、その中の1つの変異では、DNAの1個の塩基が [1] から [2] に置換されたことにより、 $\beta$ アミロイドタンパク質の717番目のパリン (V) がイソロイシン (I) に変換されている。このようなアミノ酸の変異によって $\beta$ アミロイドタンパク質の [5] 次構造が  $\alpha$  ヘリックスから $\beta$ シートに変換して凝集しやすくなっていると考えられる。

一方、アルツハイマー病の発症に影響を与える遺伝子の多型として、アポリポタンパク質 E をコードする ApoE 遺伝子の変異が知られている。具体的には、下図の遺伝子の四角で囲った 112 番目と 158 番目のシステイン (C) に対応するコドンのそれぞれ 1 個の塩基が [3] から [4] に置換されたことにより、システイン (C) がアルギニン (R) に変換されている人はアルツハイマー病の発症率が 3 ~10 倍高くなることが明らかになっている。そこで、ApoE の遺伝子診断により食事や運動などの生活習慣を改善し発症予防を試みる治験が海外で進められている。

- (1) 空欄[1]~[4]にあてはまる塩基を下記の選択肢①~④の中からそれぞれ1つ選び(重複可)、マークシートの解答欄[1]~[4]にマークしなさい(5' から 3' 方向の DNA 鎖について)。

[1]~[4]の選択肢 ①T ②C ③A ④G

2番目の位置

					No. of Contract of	Secretaria					
		U		C		A		G			
	υ	UUU UUC UUA UUG	F	UCU UCC UCA UCG	s	UAU UAC UAA UAG	Y SELL	UGU UGC UGA UGG	C Mark W	UCAG	
(6,末間)	C	CUC CUA CUG	L	CCU CCA CCA	P	CAU CAC CAA CAG	H	CGU CGC CGA CGG	R	UCAG	(3,米県)
1番目の位置	A	AUU AUG AUA AUG	I M (Mile)	ACU ACC ACA ACG	т	AAU AAC AAA AAG	N	AGU AGC AGA AGG	S R	OCAG	3番目の位置
	G	GUU GUC GUA GUG	v	GCU GCC GCA GCG	A	GAU GAC GAA GAG	D	GGU GGC GGA GGG	G	UCAG	

裏而へ続く